

平成27年6月30日
消 防 庁

平成27年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）

平成27年安全功労者内閣総理大臣表彰（消防関係）受賞者は、次のとおりです。

個人4名、団体2団体

（受賞者名等は、別添の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者内閣総理大臣表彰は、毎年7月1日を「国民安全の日」とし、「国民の一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、産業災害、交通事故、火災等国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図る」という趣旨に基づき、行われているものです。

安全功労者内閣総理大臣表彰式

- （1）日 時 7月1日（水）11時30分～11時45分
- （2）場 所 総理大臣官邸大ホール
- （3）出席予定者 内閣総理大臣、総務大臣、消防庁長官他



連絡先
消防庁総務課
篠宮政策評価広報官・野村係長
TEL 03(5253)7521 内線 42171
FAX 03(5253)7531

平成 2 7 年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

受賞者名簿

(消防関係)

平成 2 7 年 7 月

消 防 庁

平成27年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者

個人の部

○岸本 正子（兵庫県・加古川市婦人防火クラブ連合会
会長）

○須山 美智子（三重県・津市婦人防火推進委員会委員
長）

○高橋 征文（東京都・麴町災害予防協会会長）

○米島 康夫（大阪府・東大阪市西防火協力会会長）

団体の部

○株式会社鶴屋百貨店（熊本県）

○高崎市女性防火クラブ（群馬県）

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	きしもと まさこ 岸 本 正 子
住 所	兵庫県加古川市
職 業 等	無職 (加古川市婦人防火クラブ連合会会長)
功 績 の 概 要	平成4年に地域の婦人防火クラブの会長に、平成6年には加古川市婦人防火クラブ連合会会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に努めるとともに、平成17年からは兵庫県の婦人防火クラブ連絡協議会の副会長としても活動している。氏は婦人防火クラブ活動を通じた放火防止対策の取り組みとして一戸一灯運動や声かけ運動への協力呼びかけの結果、放火件数の減少につながるなど、防火防災思想の普及・啓発に尽力し、地域に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	すやま みちこ 須 山 美智子
住 所	三重県津市
職 業 等	無職 (津市婦人防火推進委員会委員長)
功 績 の 概 要	津市婦人防火推進委員会委員長等として、地域における防火リーダーとして救命講習会や初期消火訓練等を通じて地域の主婦層への防火防災意識や消火技術の向上に努めるとともに、防災ずきん作りのキャンペーンを展開し積極的な啓発活動を行うなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	たかはし まさふみ 高 橋 征 文
住 所	東京都千代田区
職 業 等	株式会社ダイヤモンドホテル代表取締役会長 (麴町災害予防協会会長)
功 績 の 概 要	昭和35年以来、55年の長きにわたり防火防災活動に尽力し、平成5年以降は麴町災害予防協会会長として、春秋の火災予防運動期間や危険物安全週間等においては麴町消防署等と連携してポスターや機関誌の作成・配布による広報活動によって地域の防火防災意識の高揚に努めるなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
氏 名	よねしま やすお 米 島 康 夫
住 所	大阪府東大阪市
職 業 等	株式会社ヨネシマ取締役会長 (東大阪市西防火協力会会長)
功 績 の 概 要	昭和56年以来、東大阪市西防火協力会に役員として参加し、現在に至るまで同会の中心的な存在として消防行政各般の施策の推進に尽力し、特に平成24年、25年には消防局のマスコットキャラクターの着ぐるみを寄贈することにより、地域行事や街頭における広報活動に注目が集まるようになるなど、火災予防活動及び火災予防思想の普及に多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	かぶしきがいしゃつるやひゃつかてん 株式会社鶴屋百貨店
所 在 地	熊本県熊本市
代 表 者	く が あきと 代表取締役 久 我 彰 登
功 績 の 概 要	昭和27年の創業以来、全従業員に徹底した防火教育を行い自衛消防隊の組織力強化に努めるとともに、平成26年度からは熊本市中央消防署が開催する消防訓練実務研修会に当店を研修会場として開放するなど、市全体の防火思想の高揚にも努め、さらには熊本市と「災害時物資供給に関する協定書」を結び、熊本市が主催する防災訓練には災害物資提供を行い地域防災にも貢献するなど、多大な貢献をした。

功 績 概 要

〔火災予防関係〕

関 係 省 庁	消 防 庁
名 称	たかさきしじょせいぼうか 高崎市女性防火クラブ
所 在 地	群馬県高崎市
代 表 者	きし かずこ 会長 岸 数子
功 績 の 概 要	昭和43年に結成以来、初期消火活動の重要性を認識し消火器の普及に尽力するとともに、消火器の取扱訓練を実施して主婦の初期消火技術の向上を図るほか、住宅用火災警報器の普及・啓発にも努めるなど、県内の他の女性防火クラブの見本となる活動により、火災予防活動及び火災予防思想の普及に多大な貢献をした。